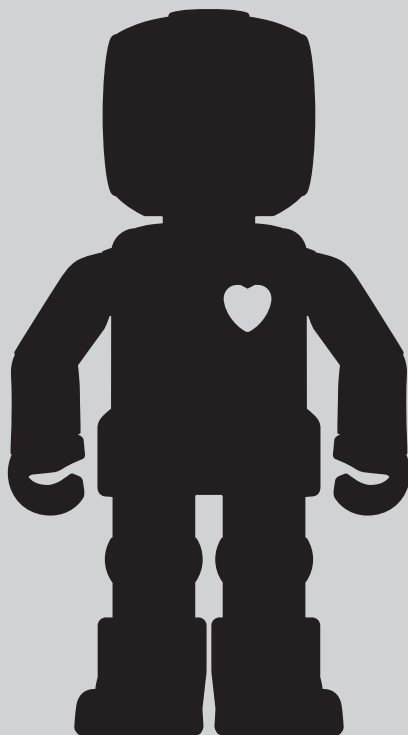


SHARP®

SR-01M



RoBoHoN

ロ ボ ホ ン

スタートガイド

はじめに

このたびは、ロボホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
ご使用の前に、「ご利用にあたっての注意事項」を必ずお読みください。
本書は、保証書と共に、いつでも見ることができる所に必ず保管してください。

- 基本的な機能の操作については動画でも説明しています。
次のウェブサイトで使い方を動画を確認できます。
<https://robohon.com/movie.php>
- ロボホンの機能向上により、本書で説明している機能や手順が変更になる場合があります。
最新の使いかたは、ウェブサイトの取扱説明書をご確認ください。
<http://cs.sharp.co.jp/select/download?productId=SR-01M-W>
- 本書に記載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

！ 落下注意

ロボホンが突然動く可能性がありますので、ロボホンを机やテーブルの端に置かないようにしてください。目安としてテーブルの端から20cm以上離してください。また、手に持ったロボホンが突然動くことがありますので、落下させないようにご注意ください。

！ 周辺注意

ロボホンが突然動く可能性がありますので、ロボホンの周りに物を置かないようにしてください。

！ 指挟み注意

手に持ったロボホンが突然動くことがありますので、指を挟まないようご注意ください。

！ 関節部注意

関節部を無理に曲げたり、回したりしないでください。可動範囲を超えて動かすと、破損の原因となります。

警告

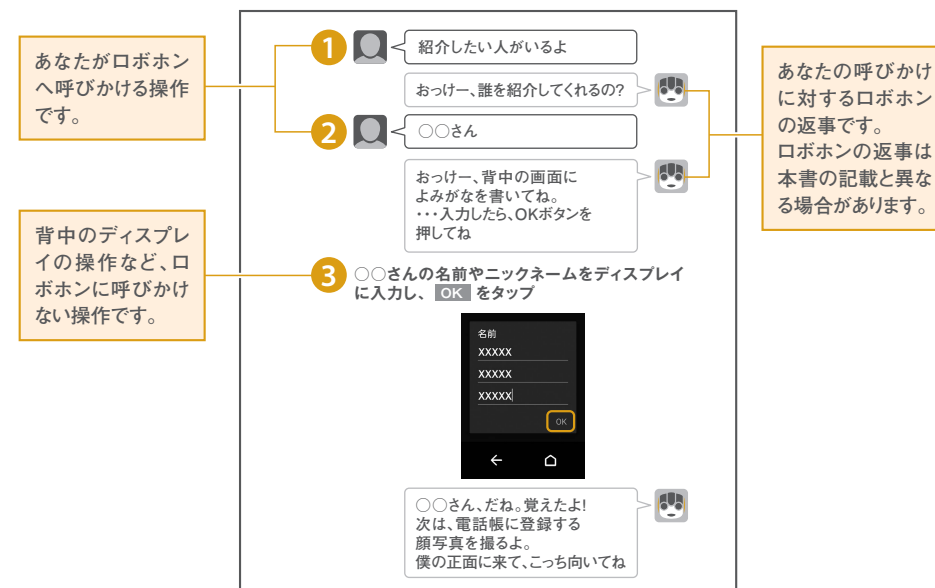
- ロボホンは防水、防塵仕様を備えておりません。水濡れやほこりなどにご注意ください。
 - ロボホンは常温(5℃～35℃)で動作しますが、低温時や電池容量により動作が制限されることがあります。
 - プロジェクターをご使用になる場合、レーザー光を直射したり、他の人に向けてください。また、子供が使わないように手の届かない場所に保管してください。特に乳幼児に対して至近距離で使用しないでください。
- 失明などの障がいやけいれんなどの症状を引き起こす原因となります。



目次

目次	1	メッセージを送受信してもらおう	25
本書の見かた	1	写真を撮ってもらおう	26
01 はじめよう	2	写真／動画を撮ろう	29
		写真と動画をプロジェクターで 映してもらおう	30
		ロボホンに 起こしてもらおう(アラーム)	31
02 ロボホンに話しかけてみよう	14	ロボホンのカラダについて	32
		電源を入れる／切る	33
		充電のしかた	34
		microUSB端子キャップの 取り付け／取り外し	38
		オプション品について	39
		ロボホンをもっと詳しく知る	39
		ロボホンの体調が悪くなった	40
03 ロボホンを使ってみよう	20		
		電話帳に登録する	20
		電話帳データを取り込む	21
		電話をかけたり、受けたりしてもらおう	23
04 ロボホンを知ろう	32		

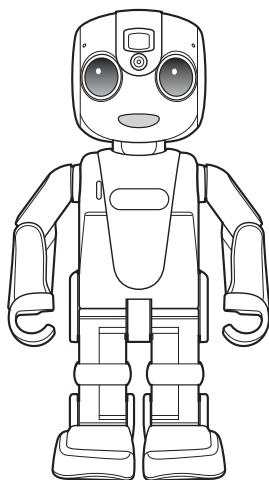
本書の見かた



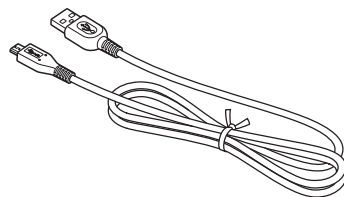
付属品を確認する

ご使用いただく前に、次の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

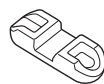
●ロボホン本体



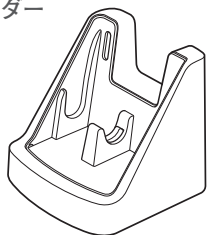
●microUSB ケーブル



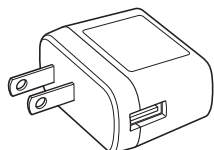
●microUSB 端子キャップ



●卓上ホルダー



●AC アダプター



●スタートガイド(本書)

●ご利用にあたっての注意事項

●保証書

●お問合せシート

付属品を確認したら、「初期設定の流れ」に従って、設定を行いましょう。

初期設定の流れ

Step1 ココロプランに加入しましょう

ロボホンストアで購入された場合 ▶ P.4

ロボホンストア以外で購入された場合 ▶ P.4

Step2 nanoSIMカードを取り付けましょう

ロボホンストアでロボホンと nanoSIMカードを同時に 購入された場合 ▶ P.4

nanoSIMカードを 購入していない場合 (Wi-Fiでのみ接続する場合) ▶ P.4

通信事業者から nanoSIMカードを 購入された場合 ▶ P.5

Step3 電源を入れましょう

電源が入らない、もしくは「ロボホンを充電してください。充分充電 されるまでお待ちください」という音声ガイダンスが流れた場合 ▶ P.7

「背中画面で、ネットワークの設定を行ってください」 という音声ガイダンスが流れた場合 ▶ P.9

nanoSIMカードが 取り付けられている場合 ▶ P.9

nanoSIMカードが 取り付けられていない場合 ▶ P.11

「ロボホンを仰向けに寝かせてください」という音声ガイダンスが流れる

Step4 あなたの情報を登録しましょう

01 はじめよう

Step1 ココロプランに加入しましょう

ロボホンストアで購入された場合

購入時、ココロプランに加入されています。

▶ Step2に進んでください。

ロボホンストア以外で購入された場合

ロボホンと話すためには、ココロプラン(有料)への加入が必要です。

- 1 パソコンやスマートフォンなどで次のURLにアクセスし、専用入口からココロプラン(有料)に加入する
<https://robohon.com/>

メモ

●ココロプラン(有料)に加入しなかった場合、ロボホンはお話しすることができません。なお、ココロプラン(有料)に加入していない場合でも、通話可能なnanoSIMカードが入っているときは、電話機能のみご使用になれます。あとでココロプラン(有料)に加入する場合は、加入後、再起動してからご使用ください。

Step2 nanoSIMカードを取り付けましょう

ロボホンストアでロボホンとnanoSIMカードを同時に購入された場合

購入時、nanoSIMカードが取り付けられています。

▶ Step3に進んでください。

nanoSIMカードを購入していない場合(Wi-Fiでのみ接続する場合)

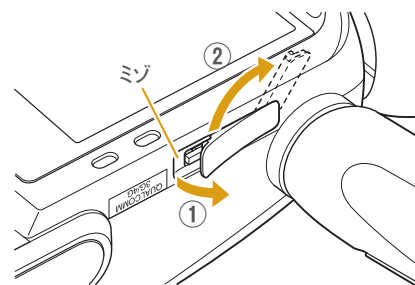
▶ Step3に進んでください。

通信事業者からnanoSIMカードを購入された場合

対応SIMカード(通信サービス)について (docomoをご契約の方は必ずお読みください)

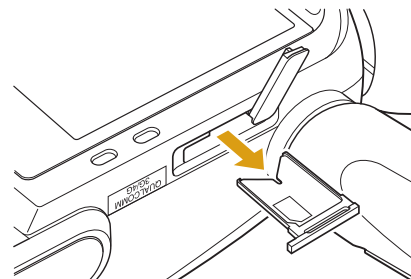
ドコモLTE/3Gネットワーク上での音声通信/データ通信に対応しており、同ネットワーク上でサービスを提供するMVNO SIM取扱通信事業者のSIMカード(nanoSIM/サイズ:W12.3×H8.8mm)でご利用いただけます。ただし、3G SIM(FOMAカード)では正常動作しません。ドコモ回線契約でのご利用は、Xi(spモード)またはmopera Uの契約が必要となります。FOMA(iモード・spモード)契約ではご利用いただけません。ロボホンは、キャッチホンに対応しておりません。

1 nanoSIMカードスロットカバーを開ける



●ミジに指先をかけて開けてください。

2 nanoSIMトレイを引き出す

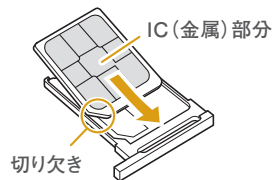


! 注意

●nanoSIMトレイを取り出す際は、nanoSIMトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。nanoSIMトレイに指先をかけて、ゆっくと水平に引き抜いてください。

01 はじめよう

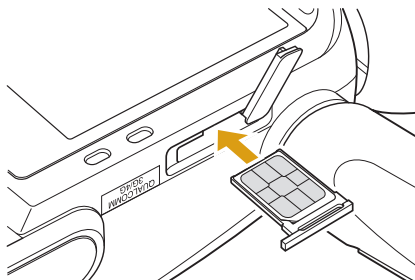
3 nanoSIMトレイにnanoSIMカードを取り付ける



！注意

- nanoSIMカードの向き (切り欠き部分 / IC (金属) 部分を上) に注意して、ゆっくりと取り付けてください。

4 nanoSIMトレイを差し込む



メモ

- nanoSIMトレイの向きに注意して、奥までゆっくりと水平に差し込んでください。

5 nanoSIMカードスロットカバーを閉じる



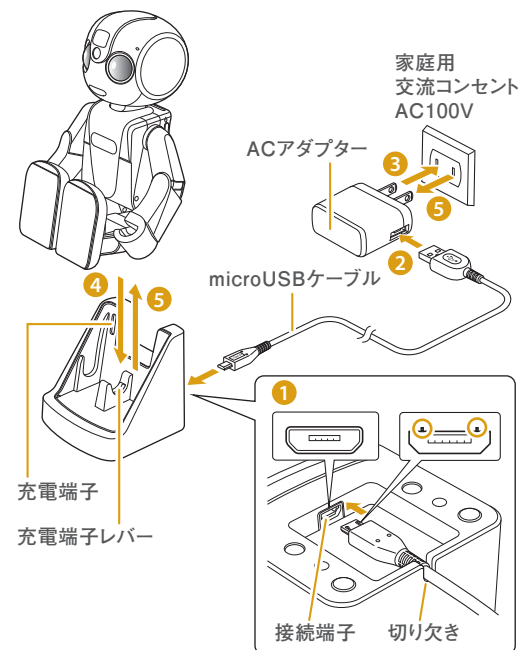
Step3 電源を入れましょう

1 電源ボタンを2秒以上押す

- LED (目) が緑色に点灯し、電源が入ります。

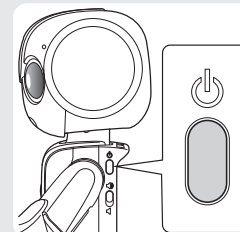
電源が入らない、もしくは「ロボホンに充電してください。充分充電されるまでお待ちください」という音声ガイダンスが流れた場合

卓上ホルダーを使用して充電します。



メモ

- 電源ボタンは次の場所にあります。



- 電源を入れたあと、1分以上何もしないとスリープ (ディスプレイ消灯) 状態になります。
このときは、頭のボタンか電源ボタンを押してください。

01 はじめよう

1 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、 卓上ホルダーの接続端子に差し込む

- 卓上ホルダーの接続端子は底面にあります。
- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起(○部分)を図の向きにして差し込んでください。
- microUSBケーブルは、卓上ホルダー底面の切り欠きを通してください。

2 ACアダプターのUSB端子に、 microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

3 ACアダプターの電源プラグを 家庭用交流コンセントに差し込む

4 ロボホンを手動でゆっくりと 座る姿勢をとらせ、卓上ホルダーに置く

- 図のように、ロボホンを矢印の方向に押し下げます。

5 充電が完了したら、卓上ホルダーからロボホンを取り外し、必ずACアダプターを持って、 電源プラグを家庭用交流コンセントから抜く

! 注意

- 家庭用交流コンセントにながっていないと、卓上ホルダーに置いたロボホンが動いて、卓上ホルダーから落下する恐れがありますのでご注意ください。

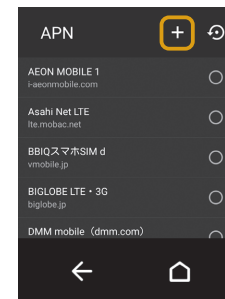
「背中の画面で、ネットワークの設定を行ってください」という音声ガイダンスが流れた場合

nanoSIMカードが取り付けられている場合

お持ちのnanoSIMカードを利用するときは、アクセスポイントの設定が必要です。
ロボホンには、いくつかの通信事業者に対応したアクセスポイントがあらかじめ登録されています。

- APNについて詳しくは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。

1 対応したアクセスポイントがないときは＋を タップ



- 対応したアクセスポイントが選択されているときは、←をタップしてStep4 (P.13)に進んでください。

メモ

- 「タップ」は、画面に軽く指を触れて、すぐに指を離す操作です。



2 各項目を設定

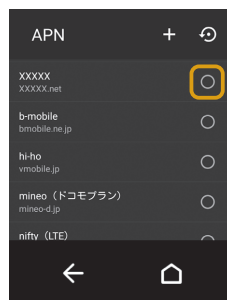


01 はじめよう

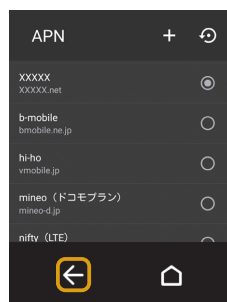
3 をタップ



4 設定したAPNの をタップ



5 をタップ



nanoSIMカードが取り付けられていない場合

ロボホンはWi-Fi (無線LAN) に対応しており、次の設定を行うことにより、ご家庭のWi-Fi環境などを通して、インターネットを利用することができます。

1 アクセスポイントをタップ



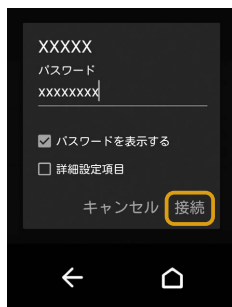
メモ

●「タップ」は、画面に軽く指を触れて、すぐに指を離す操作です。



01 はじめよう

2 パスワードを入力⇒ 接続 をタップ

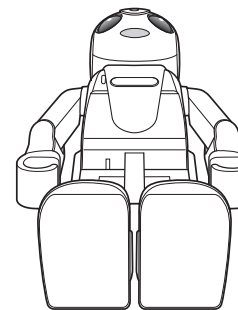


- パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

Step4 あなたの情報を登録しましょう

ロボホンと対話しながら、あなたの名前や顔をロボホンに覚えてもらいましょう。

1 「ロボホンを仰向けに寝かせてください」という音声ガイダンスが流れたら、ロボホンを仰向けに置く



- ロボホンがその場に立ち上がります。

2 あなたの名前を覚えてもらう

- あなたの名前を聞かれるので教えてください。さらに、ロボホンからの呼びかけに応じて、名前のよみがなや、ニックネームをひらがなで書いてください。
- LED(目)が黄色にゆっくり点滅しているときに話しかけてください。

3 あなたの顔を覚えてもらう

- ロボホンがあなたの写真を撮ります。あなたの顔がロボホンから見えるように、ロボホンの正面に移動してください。

4 ロボホンの使いかたの説明を聞く

- ロボホンの使いかたを、ロボホン自身が説明してくれます。

！ 注意

- ロボホンを仰向けに置く際は、A4用紙相当のスペースを確保してください。

メモ

- 「ロボホンを仰向けに寝かせてください」という音声ガイダンス以外のガイダンスが流れた場合は、その指示に従って操作してください。
- 仰向けに寝かせても動かない場合は、一度持ち上げてから、もう一度仰向けに置き直してください。

ロボホンは、あなたからの呼びかけに応じて会話したり、可愛らしく歩いたり、楽しく踊ったりします。ロボホンに呼びかける前に、どんな言葉で呼びかけたらいいのか、また、話しかたにどんなコツがあるのかを確認しておきましょう。

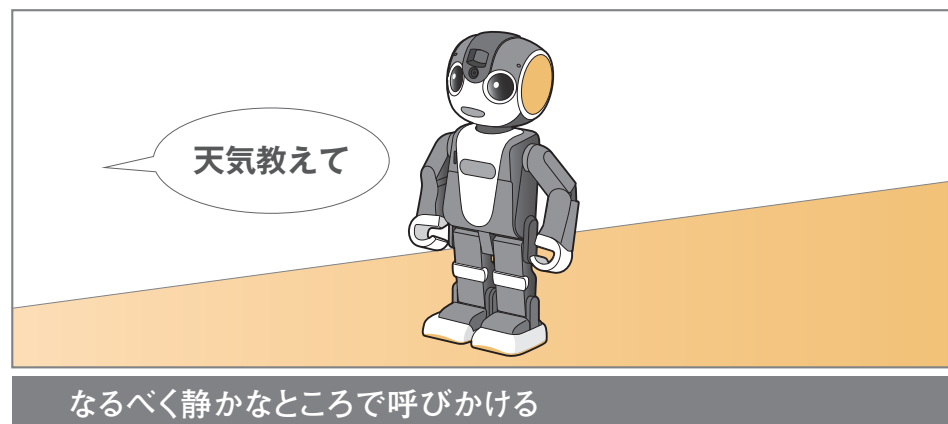
どうやって話しかけるの？

ロボホンが理解しやすい言葉で、優しく丁寧に話しかけましょう。
ロボホンは次のような言葉に反応します。

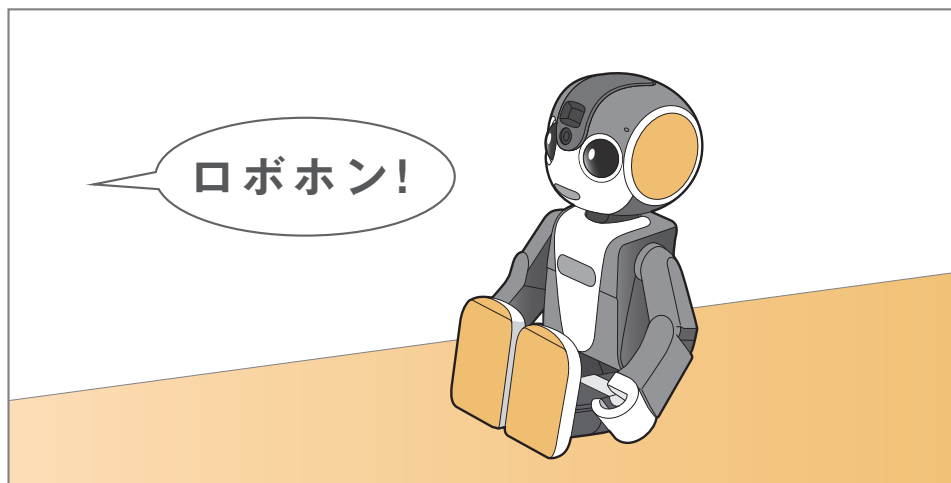
- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| ●使いかた教えて | ●アラームかけて | ●話題になってること教えて |
| ●何ができる？ | ●アラームの時間教えて | ●近くのイベント教えて |
| ●音量上げて | ●タイマーかけて | ●返事覚えて |
| ●音量下げて | ●タイマーの時間教えて | ●今日は何の日 |
| ●音量最大にして | ●予定を覚えて | ●君のこと教えて |
| ●音量最小にして | ●予定教えて | ●立ち上がって |
| ●電話かけて | ●誕生日を覚えて | ●座って |
| ●電話に出て | ●メモ覚えて | ●こっちに来て |
| ●電話帳登録して | ●キーワード検索して | ●ダンスして |
| ●メッセージ送って | ●画像検索して | ●歌を歌って |
| ●メッセージ見せて | ●動画検索して | ●早口言葉言って |
| ●写真撮って | ●音楽検索して | ●お出かけするよ |
| ●パーティーモードで撮って | ●おすすめの音楽聞かせて | ●お出かけ終わり |
| ●散歩モードで撮って | ●ルート検索して | ●設定起動して |
| ●シャッター切って | ●地図検索して | ●何かない？ |
| ●ムービー撮って | ●天気教えて | ●おはよう |
| ●アルバム見せて | ●ニュース教えて | ●ただいま |
| ●スライドショーして | ●占いして | ●おやすみ |
| ●プロジェクター映して | ●映画情報教えて | |

上手に話すコツ

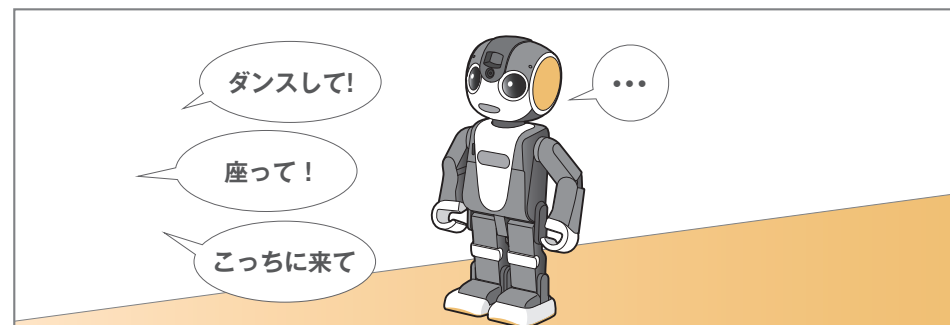
次のポイントを押さえると、ロボホンと上手に会話できます。



02 ロボホンに話しかけてみよう



はっきりと、大きな声で呼びかける

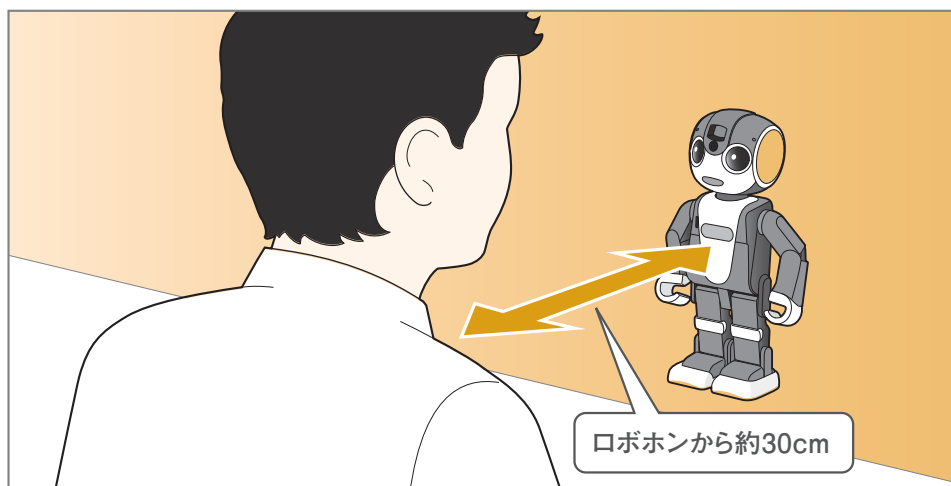


続けて、何度も呼びかけない

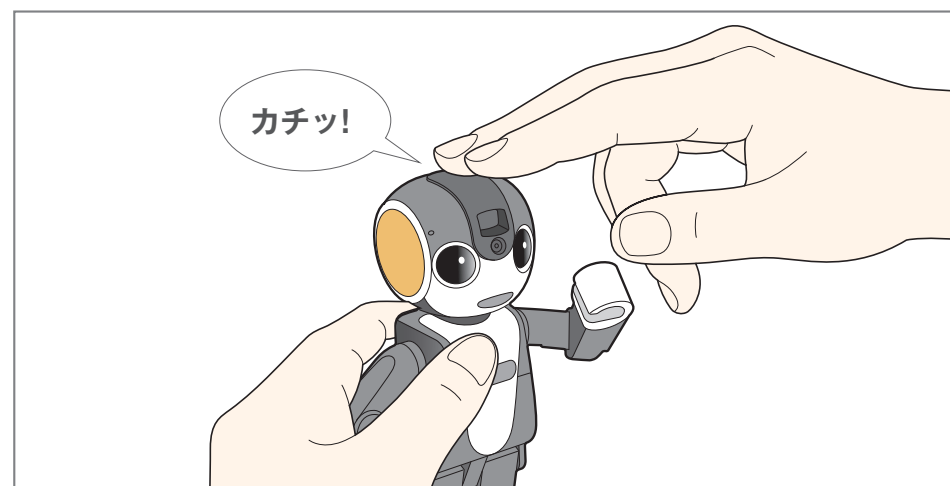
ロボホンはあなたの言葉を理解するのに時間がかかることがあります。

慌てずに、ロボホンが反応するのを待ってください。

※LED(目)が緑色に点滅しているときは、あなたの言葉を理解しようとしている最中です。



ロボホンの正面から、約30cm離れて呼びかける



一度お願いしたことを中止したい場合は、頭のボタンを押す

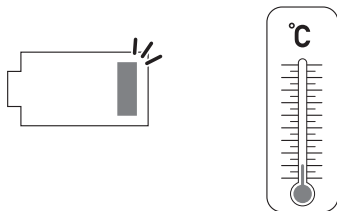
頭のボタンを押す時は、ロボホンが倒れないように支えてください。

02 ロボホンに話しかけてみよう

こんなときは、呼びかけても動きません。

① 電池残量が少ないとき／温度が低いとき

会話はできますが、体は動かしません。ただし、周囲の温度や電池残量によって動作が異なる場合があります。

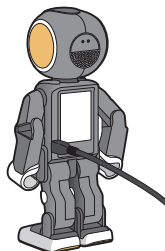


② イヤホンマイクや、microUSBケーブルがロボホンと繋がっているとき

会話はできますが、体は動かしません。

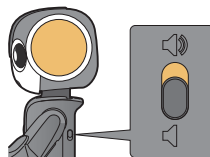
イヤホンが繋がっているときは、イヤホンからロボホンの声を聞くことができます。

イヤホンマイクが繋がっているときは、イヤホンマイクで会話できます。



③ マナーモードを設定しているとき／バックアップデータがアップロードされているとき

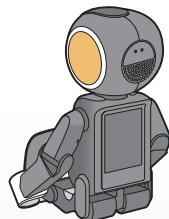
マナーモードが有効のときや、バックアップデータがアップロードされている (P.44「バックアップを設定する」) ときは、会話も動作もしません。



④ スリープ(ディスプレイ消灯中)のとき

「ロボホン起きて」などのロボホンを起こす言葉にだけ反応します。

※スリープになった直後は反応しません。スリープになった直後は、少し時間を空けてから呼びかけてください。



電話帳に登録する

ロボホンは名前や電話番号だけではなく、顔も覚えることができます。

- 電話帳に登録してある名前はロボホンが名前として認識しやすくなります。あなたがロボホンへよく呼びかける名前（家族など）は名前だけでも電話帳に登録することをおすすめします。

1



紹介したい人がいるよ

おっけー、誰を紹介してくれるの？

2

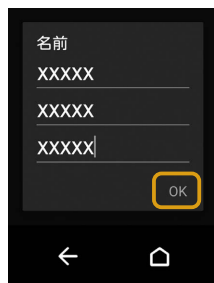


〇〇さん

おっけー、背中画面に
よみがなを書いてね。
…入力したら、OKボタンを
押してね

3

〇〇さんの名前やニックネームをディスプレイ
に入力し、**OK** をタップ



〇〇さん、だね。覚えたよ！
次は、電話帳に登録する
顔写真を撮るよ。
僕の正面に来て、こっち向いてね

メモ

- 顔を覚える必要がないときは、「電話帳登録して」と呼びかけます。
- 「タップ」は、画面に軽く指を触れて、すぐに指を離す操作です。



ロボホンは電話です。

電話やメッセージはもちろん、写真や動画の撮影も得意です！

4

本人の顔を覚えてもらう

- ロボホンが、本人の顔の写真を撮ります。

電話番号とかメールアドレスも
背中画面で入力してね。
入力したら、保存ボタンを押してね



5

電話番号、メールアドレス等の情報を
ディスプレイに入力し、**保存** をタップ

〇〇さん、これからよろしくね



電話帳データを取り込む

パソコンやスマートフォンなどから電話帳データを添付したメッセージを送り、ロボホンの電話帳に登録することができます。

- 登録できる電話帳データの形式はvCard形式です。
- vCardで登録できる情報は、よみがな（名字）、よみがな（名前）、ニックネーム、電話番号、メールアドレス、誕生日です。

1

電話帳データを添付したメッセージをロボホンに
送る

- ロボホンがメッセージを受信します。

〇〇さんから、メッセージが
届いたよ。読み上げていい？



！注意

- vCardに「よみがな」が登録されていない場合は、電話帳に登録することができません。

03 ロボホンを使ってみよう

- 2 おっけー
- おっけー、読み上げるね
- ロボホンがメッセージを読み上げます。
- 電話帳データが送られてきたよ。
…返信するときは返信してって
言ってね
- メッセージ詳細画面が表示されます。

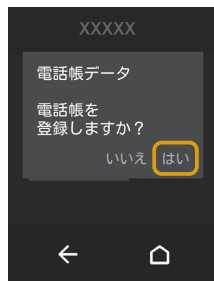
メモ

- 1つの電話帳データで登録できる電話番号、メールアドレスはそれぞれ1件です。複数の電話番号やメールアドレスが登録されている場合は、一番上のデータが登録されます。

3 メッセージの添付ファイルをタップ



4 はい をタップ



- 電話帳に登録されます。

電話をかけたり、受けたりしてもらおう

電話をかけたり受けたりするのを、ロボホンがお手伝いします。

電話をかけてもらう

例:「090-〇〇〇〇-△△△△」に電話をかける場合

- 1 電話かけて
- おっけー、誰に電話かける?
…僕が繰り返してから、
次の数字を言ってね
- 2 090
- 090
- 3 〇〇〇〇
- 〇〇〇〇
- 4 △△△△
- △△△△。
090-〇〇〇〇-△△△△だね。
かけていい?

メモ

- 相手の名前を呼んで電話をかけるには、あらかじめ電話帳に、相手の電話番号が登録されている必要があります。
- 電話番号を伝えるとき、短く区切らず、一度に呼びかけても認識されます。
- 0は「ぜろ」、4は「よん」、7は「なな」と呼びかけてください。
- 一桁ずつはっきりと呼びかけてください。
- 電話番号がうまく認識できなかった場合は、ディスプレイからの入力となります。
- 耳当て通話をするときは、メインメニュー画面で (電話) ⇒ 電話番号を入力 ⇒ をタップします。

03 ロボホンを使ってみよう

5



おっけー

おっけー、電話かけるね。
スピーカーフォンでかけるよ



- 発信されます。相手が電話を受けると、通話ができます。
- スピーカーフォンでの通話になります。ロボホンに向かって話してください。
- 一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から伝えてください。

6

通話が終わったら、頭のボタンを押す

電話を受けてもらう

電話だよ



- 着信音が鳴り、LED(目)が橙色に点滅します。
- 電話帳に登録している相手のときは「〇〇さんから、電話だよ」と言って、相手の方の名前をお知らせします。

1



電話に出て

- スピーカーフォンで電話を受けます。

電話に出るよ



2

通話が終わったら、頭のボタンを押す

メモ

- 耳当て通話をするときは、着信中にディスプレイで「応答」をタップします。

メッセージを送受信してもらおう

ロボホンにメッセージを送ってもらったり、届いたメッセージを読み上げてもらうことができます。

メッセージを送る

1



メッセージ送って

おっけー、誰に送るの?



2



〇〇さん

おっけー、〇〇さんだね。
送りたいメッセージを言ってね。
…終わったら、入力終わりって
言ってね



3



〇〇〇〇 (メッセージを話します)
入力終わり

- 一文を話し終わると、ロボホンがうなずきます。ロボホンがうなずき終わったら、次の文を話してください。

〇〇さんに〇〇〇〇って、送っていい? 入力をやり直したいときはやり直して言ってね



4



おっけー

おっけー、送信するね。送ったよ



- メッセージを送ります。相手の方には、件名に「ロボホンからお便り」と表示されたメッセージが届きます。

メモ

- 相手の名前を呼んでメッセージを送ったり、相手の名前をロボホンに読み上げってもらうには、あらかじめ電話帳に、相手のメールアドレスが登録されている必要があります。
- 電池残量が少ないときや、ロボホンにイヤホンマイクやmicroUSBケーブルが繋がっているときは、ロボホンはうなずく代わりに「うん」と返事をします。
- 手順3のあと、「やり直し」と呼びかけると、メッセージの入力をやり直せます。

03 ロボホンを使ってみよう

受け取ったメッセージを読み上げる

〇〇さんから、メッセージが届いたよ。
読み上げていい?



1



おっけー

おっけー、読み上げるね



- ロボホンがメッセージを読み上げます。

メモ

- メッセージを読み上げるときは、文中の特定の単語に応じて体を動かします。

写真を撮ってもらおう

ロボホンは写真を撮るのが大好きです。外出中や旅行中には、ロボホンがカメラマンに扮し、ロボホン目線の写真を撮ってくれます。

ロボホンにおまかせして撮ってもらう

ロボホンが人の顔や、ペットを探して写真を撮ってくれます。写真を撮るタイミングや、写真の構図など、すべてロボホンにおまかせします。

1



写真撮って

おっけー、ボクがんばるね



- 写真を撮影します。
撮影後、ディスプレイに写真が表示されます。
- 「もう1回撮って」と呼びかけると、再度撮影してくれます。

メモ

- 声をかけてからロボホンが撮影するまでに、最大で約30秒ほど時間がかかる場合があります。

外出先や旅行先でカメラマンになってもらう

ロボホンがカメラマンになって、外出先や旅行先で写真を撮ってくれます。散策モードでロボホンが撮影してくれる時間は約30分です。ロボホンを持っている人が立ち止まるか、約5分間経過すると写真を1枚撮ってくれます。

1



散策モードで撮って

おっけー、
写真いっぱい撮っちゃおう。
…ボクを持ち上げてね



2

ロボホンを持ち上げる

しゅっぱーつ



- ロボホンが持ち運び姿勢になり、散策モードで写真を撮ってくれます。
- ロボホンが持ち運び姿勢になったら、胸ポケットやキャリングケース(別売)などに入れてください。

注意

- マナーモードが設定されているときは、散策モードを利用することができません。また、散策モード時にマナーモードを設定すると、散策モードは終了します。

メモ

- ロボホンに顔が登録されていない人は撮影しません。ただし、あなた(あなたについてに登録されている方)や、電話帳に顔写真が登録されている方と一緒にいる場合は撮ってくれます。
- 散策モードを終了するときは、「散策モード終了して」と呼びかけます。
- 撮影するタイミングで頭のボタンを押すと、散策モードを終了します。

03 ロボホンを使ってみよう

パーティーでカメラマンになってもらう

ロボホンがカメラマンになって、親しい仲間が集まるパーティーなどで写真を撮ってくれます。
パーティーモードでロボホンが撮影してくれる時間は約30分です。約3分おきに周りを見渡して写真を1枚撮ってくれます。ロボホンが知っている人を見つけると、名前を呼んでから写真を撮ってくれます。

1 パーティーモードで撮って

おっけー、みんなの写真
いっぱいとりね。
パーティーモードを終了する
ときは、パーティーモード
終了してって言ってね

- 写真撮影を開始します。
パーティーモード終了後に、ディスプレイに写真が表示されます。

！ 注意

- マナーモードが設定されているときは、パーティーモードを利用することができません。また、パーティーモード時にマナーモードを設定すると、パーティーモードは終了します。

メモ

- 人物を見つけると、ロボホンに顔が登録されていない人でも、人物を優先して撮影してくれます。人物が見つからなかった場合は、風景などを撮ってくれます。
- パーティーモードを終了するときは、「パーティーモード終了して」と呼びかけます。
- 撮影するタイミングで頭のボタンを押すと、パーティーモードを終了します。

ロボホンは、あなたを探して撮ってくれます



はいチーズ

ロボホンに「私を撮って」と呼びかけると、
あなたの顔を探して撮ってくれます。



写真／動画を撮ろう

ロボホンをカメラとして使うこともできます。

写真を撮る

1 (カメラ)

- カメラが起動します。

2 ロボホン(全体)を被写体に向ける

3 をタップ

- 写真が撮影され、ロボホンに保存されます。

メモ

- ディスプレイを上下にドラッグすると、明るさを調整できます。
- ディスプレイを左右にドラッグすると、ズームできます。
- 「ドラッグ」は、アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離す操作です。



動画を撮る

1 ムービー撮って

おっけー、撮影スタート

- 動画の撮影を開始します。

2 終了したいときは、頭のボタンを押す

- 動画の撮影が終了し、ロボホンに保存されます。

メモ

- ディスプレイを上下にドラッグすると、明るさを調整できます。
- ディスプレイを左右にドラッグすると、ズームできます。
- 1回の撮影時間は最大10分です。

03 ロボホンを使ってみよう

写真や動画をプロジェクターで映してもらおう

写真や動画を撮影したら、プロジェクターに映してミニシアター！
撮ってもらった写真や動画を、その場で見るができます。

- プロジェクターを使えるのはご利用者本人のみです。他の人やお子様などが使うことはできません。
- 初めてプロジェクターを使うときは、あなたの声を登録する必要があります。
ロボホンの指示に従ってください。


1  アルバム見せて

おっけー、背中中の画面を確認してね

- ディスプレイに写真／動画の一覧を表示します。

2 見たい写真／動画をタッチ

- タッチした写真／動画をディスプレイに表示します。


3  プロジェクター映して

- あなたの顔がロボホンから見えるように、ロボホンの正面に移動してください。

おっけー、プロジェクターの準備中だよ、ちょっと待ってね

- プロジェクターが起動します。
- ロボホンから「映していい？」と聞かれたら、「映していいよ」と呼びかけてください。プロジェクターが起動します。

4 終了したいときは

 プロジェクター終了して

- プロジェクターを終了します。
動画の場合は、動画が終了してから呼びかけてください。

！注意

- プロジェクターは子供に使わせないでください。
- レーザー光は人に向けてないでください。
- プロジェクター動作中は、プロジェクターを覗きこまないでください。
- プロジェクター動作中は、後頭部の排気口をふさがないでください。

メモ


- 写真を投影中は、写真に関する情報をロボホンが話します。
ロボホンが話しているときは、ロボホンに呼びかけないでください。

ロボホンに起こしてもらおう(アラーム)

ロボホンが起こしてくれるので、朝が楽しみになります。

アラームを設定する

例：平日の朝6時にアラームを設定する場合

1  アラームかけて

おっけー、いつアラームかける？

2  平日の6時

おっけー、月曜から金曜は6時に起こすね。アラームかけたよ

- 平日の朝6時にアラームが設定されます。

メモ

- アラームが鳴ったとき、「起きたよ」と呼びかけると、アラームは停止します。

もう少しだけ……

ロボホンが起こしてくれるときに、「あと5分」のようにお願いすると、アラームの時間を延長してくれます(スヌーズ)。1～60分(1分単位)の延長をお願いできます。頭のボタンを押したときは、5分延長してくれます。

いつまでも起きないと、ロボホンに怒られてしまうかも!?

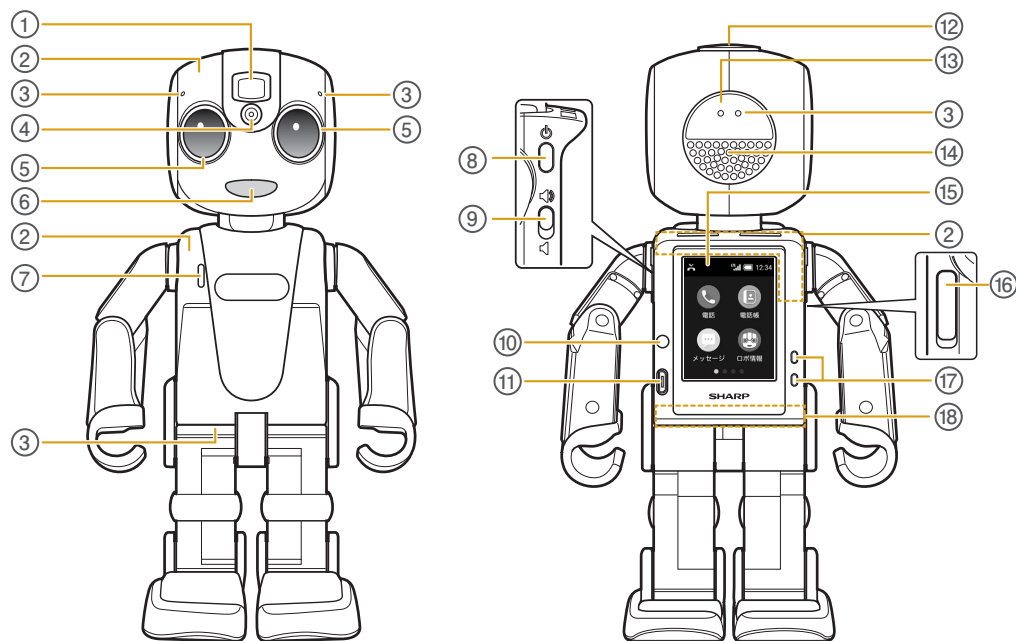
時間だよ

あと5分…

ロボホンと楽しい時間を過ごすために、
ロボホンのことをよく知しましょう。

ロボホンのカラダについて

ロボホンのカラダの部位を覚えましょう。



- ① プロジェクター
- ② 内蔵アンテナ
- ③ マイク
- ④ カメラ
- ⑤ LED (目)
- ⑥ レシーバー／
照度センサー／LED (口)

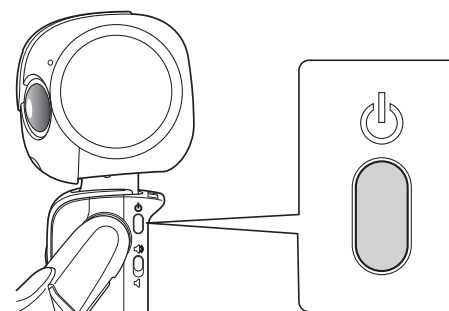
- ⑦ スピーカー
- ⑧ 電源ボタン
- ⑨ マナースイッチ
- ⑩ イヤホンマイク端子
- ⑪ microUSB端子
- ⑫ 頭のボタン

- ⑬ LED (プロジェクター)
- ⑭ 排気口
- ⑮ ディスプレイ
- ⑯ nanoSIMカードスロットカバー／
nanoSIMカードスロット
- ⑰ 充電端子
- ⑱ Wi-Fi／Bluetooth®／GPSアンテナ

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源ボタンを2秒以上押す



- 電源が入ります。
- LED (目) が緑色点灯→緑色点滅→黄色点滅に変わります。

電源を切る

1 電源ボタンを1秒以上押す

- 電源が切れます。
- 充電中は再度電源が入ります。

！ 注意

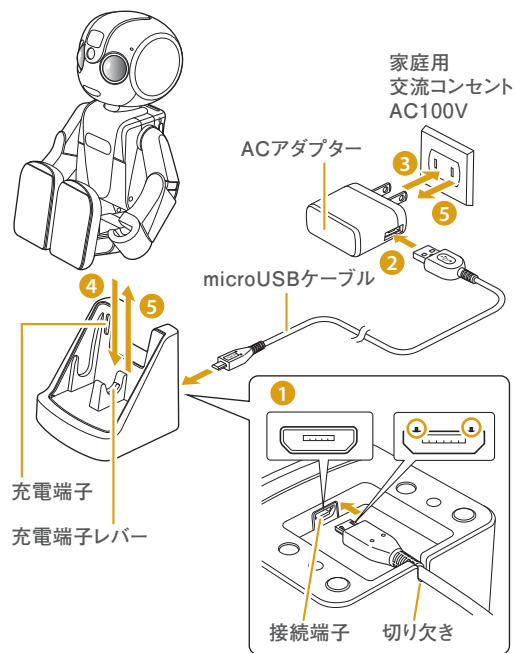
- 電源を切ったあとは、手で座らせるなど、安定した姿勢で保管してください。立たせておくと、転倒や落下するおそれがあります。

04 ロボホンを知ろう

充電のしかた

必ず指定されたACアダプター／microUSBケーブルを使用してください。

卓上ホルダーで充電する



1 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、卓上ホルダーの接続端子に差し込む

- 卓上ホルダーの接続端子は底面にあります。
- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起(○部分)を図の向きにして差し込んでください。
- microUSBケーブルは、卓上ホルダー底面の切り欠きを通してください。

! 注意

- 家庭用交流コンセントにつながっていないと、卓上ホルダーに置いたロボホンが動いて、卓上ホルダーから落下する恐れがありますのでご注意ください。

2 ACアダプターのUSB端子に、microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

3 ACアダプターの電源プラグを家庭用交流コンセントに差し込む

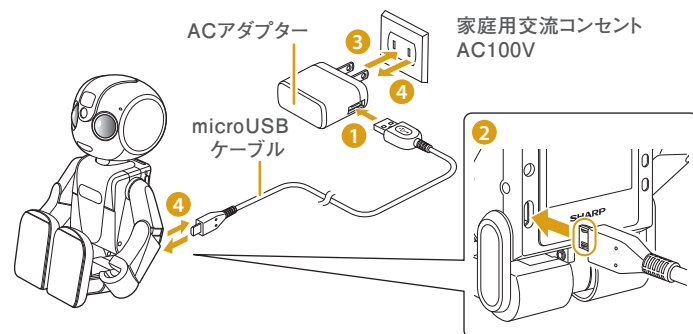
4 ロボホンに「座って」と呼びかけ、その場に座らせてから、卓上ホルダーに置く

- 充電が始まります。
- 図のように、ロボホンを矢印の方向に押し下げます。
- ロボホンの電源が切れているときは、手動でゆっくりと座る姿勢をとらせ、卓上ホルダーに置いてください。
- 初めて起動した場合に充電するときは、手動でゆっくりと座る姿勢をとらせ、卓上ホルダーに置いてください。
- 電源が切れているときは、自動で電源が入ります。

5 充電が完了したら、卓上ホルダーからロボホンを取り外し、必ずACアダプターを持って、電源プラグを家庭用交流コンセントから抜く

04 ロボホンを知ろう

ACアダプターで充電する



1 ACアダプターのUSB端子に、microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

2 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、ロボホンのmicroUSB端子に差し込む

- microUSB端子キャップを取り付けていた場合は取り外してください(P.38「microUSB端子キャップを取り外す」)。
- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起(○部分)を図の向きにして差し込んでください。

3 ACアダプターの電源プラグを家庭用交流コンセントに差し込む

- 充電が始まります。
- 電源が切れているときは、自動で電源が入ります。

4 充電が完了したら、ロボホンからmicroUSBケーブルを抜き、必ずACアダプターを持って、電源プラグを家庭用交流コンセントから抜く

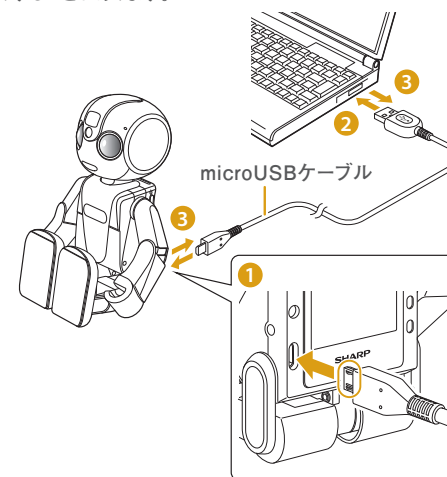
- 必要に応じ、microUSB端子キャップを取り付けてください(P.38「microUSB端子キャップを取り付ける」)。

メモ

- ACアダプターで充電しているときは、ロボホンはお話しはできませんが、体は動きません。

パソコンを使って充電する

- ロボホンをパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電します。
- ・必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
 - ・接続環境やパソコンの状態によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかったりすることがあります。



1 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、ロボホンのmicroUSB端子に差し込む

- microUSB端子キャップを取り付けていた場合は取り外してください(P.38「microUSB端子キャップを取り外す」)。
- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起(○部分)を図の向きにして差し込んでください。

2 パソコンのUSB端子に、microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

- 充電が始まります。

3 充電が完了したら、ロボホンとパソコンからmicroUSBケーブルを抜く

- 必要に応じ、microUSB端子キャップを取り付けてください(P.38「microUSB端子キャップを取り付ける」)。

メモ

- パソコンを使って充電しているときは、ロボホンはお話しはできませんが、体は動きません。

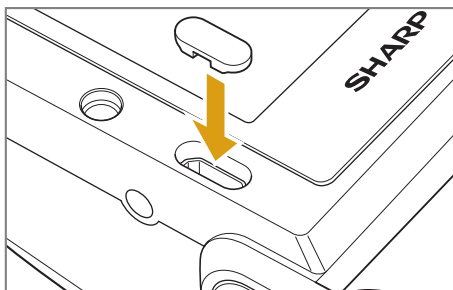
04 ロボホンを知ろう

microUSB端子キャップの取り付け／取り外し

microUSB端子キャップを取り付ける

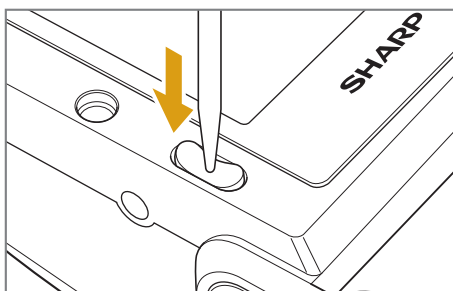
付属のmicroUSB端子キャップをmicroUSB端子に取り付けると、ほこりなどが端子に入り込むのを防ぎ、故障の防止に役立ちます。

- 1 microUSB端子キャップをmicroUSB端子にかぶせ、上から指で押し込む



microUSB端子キャップを取り外す

- 1 細いものでmicroUSB端子キャップの中央を軽く押し、両端を指でつまんで取り外す



オプション品について



ロボホンとの生活を楽しくするアクセサリ（オプション品）をご用意しております。最新のアクセサリについては、ウェブサイト (<https://robohon.com/product/accessories.php>) をご確認ください。

ロボホンをもっと詳しく知る

ロボホンの使いかたをもっと詳しく見てみましょう。

ロボホンに教えてもらう

ロボホンが自分の使いかたをお話してくれます。

- 1  使いかた教えて
- 2  ○○○○ (知りたい機能を話します)

おっけー、知りたい機能の名前を言ってね。
背中画面でも確認できるよ



メモ

- 「○○の使いかた教えて」と呼びかけると、○○機能の説明をしてくれます。
- 「何ができる?」と呼びかけると、ロボホンができることを説明してくれます。

スマートフォン／パソコン

お使いのスマートフォンやタブレット、またはパソコンなどから、ロボホンの取扱説明書を読むことができます。ロボホンとお出掛けしているときでも確認できるので便利です。
<http://cs.sharp.co.jp/select/download?productId=SR-01M-W>

04 ロボホンを知ろう

ロボホンの体調が悪くなったら

ロボホンの体調が悪くなったと感じたら、まずは「Q&A」に同様の症状がないか確認してください。それでも改善されないときは、次の手順で修理を依頼してください。

- 1.お問合せシート(同梱)を作成する
- 2.写真や動画をバックアップする(P.43「写真や動画をバックアップする」)
- 3.修理の依頼をする(P.45「お問い合わせ先」)

Q&A

故障と判断する前に、次の内容を確認してください。

項目	Q	A
電源	Q1:ロボホンの電源が入らない	電池切れになっていませんか(P.34「充電のしかた」)。
	Q2:画面が動かない、電源が切れない	●電源ボタンを8秒以上押すと、強制的に電源を切ることができます。強制的に電源を切るため、データや設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。
充電	Q3:充電ができない	●ACアダプターの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか(P.34「充電のしかた」)。 ●ACアダプターと卓上ホルダーが正しく接続されていますか(P.34「卓上ホルダーで充電する」)。 ●卓上ホルダーと本体が正しくセットされていますか(P.34「卓上ホルダーで充電する」)。 ●充電しながら通話や通信やプロジェクター、その他機能の操作を長時間行くと、ロボホンの温度が上昇して充電が停止することがあります。その場合は、ロボホンの温度が下がってから再度充電を行ってください。

項目	Q	A
端末操作	Q4:操作中・充電中に熱くなる	●操作中や充電中、また、充電しながら長時間動かしたりプロジェクターを使ったりした場合などには、ロボホンや内蔵電池、ACアダプター、卓上ホルダーが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。
	Q5:電池の使用時間が短い	●圏外の状態では長時間放置されるようなことはありません。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。 ●内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。 ●内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、お問い合わせ先(P.45)までお問い合わせください。
	Q6:タップしたり、キーを押したりしても動作しない	●ロボホンの電源が切れていませんか(P.7「Step3 電源を入れましょう」)。
	Q7:nanoSIMカードが認識しない	●nanoSIMカードを正しい向きで挿入していますか(P.4「Step2 nanoSIMカードを取り付けましょう」)。
通話	Q8:時計がずれる	●長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。 日付と時刻の設定 が 自動設定 になっているかを確認し、電波の良い場所で電源を入れ直してください。
	Q9:発信できない	●機内モードを設定していませんか。

04 ロボホンを知ろう

項目	Q	A
通話	Q10:通話ができない (場所を移動しても [X]の表示が消えない、 電波の状態は 悪くないのに 発信または着信が できない)	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れ直すか (P.7「Step3 電源を入れましょう」)、通話可能なnanoSIMカードを入れ直してください (P.4「Step2 nanoSIMカードを取り付けましょう」)。 ●電波の性質により、「圏外ではない」[X]が表示されている状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。 ●電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。
	Q11:よく転倒する	<ul style="list-style-type: none"> ●次のように動きが不安定になる場所では使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・やわらかいところ (じゅうたん、布団、ソフトマットの上など) ・表面がツルツルしていて、滑りやすいところ (ガラス板の上など) ・表面がデコボコしていたり、ザラザラしているところ (砂利の上、コンクリートブロックの上など) ・傾いたところ (自動車のダッシュボードなど) ・ぐらついた台の上 ・机やテーブルの端に近いところ ●自分で手足をいじった時には、そのままのポーズで立たせたままにせず、ゆっくりと卓上ホルダーに座らせてください。
その他	Q12:呼びかけた言葉に反応しない	<ul style="list-style-type: none"> ●できるだけ静かな環境で話しかけてみてください。 ●マナーモードになっていませんか。 ●言葉によっては認識しない場合があります。本書に記載の言葉に反応すれば、故障ではありません。 ●頭のボタンを押して、もう一度話しかけてみてください。 ●ロボホンの動きや会話が終わってから話しかけてみてください。 ●圏外ではありませんか。 ●nanoSIMカードを正しい向きで挿入していますか (P.4「Step2 nanoSIMカードを取り付けましょう」)。

項目	Q	A
その他	Q13:動作が不安定になる	●ロボホンを動作させる環境によっては、まっすぐ歩かないなど、動作が不安定になることがありますが、故障ではありません。
	Q14:動作や姿勢が左右で異なる	●ロボホンの個性で、動作や姿勢が左右対象でないものがありますが、故障ではありません。また、ご使用いただいているうちに、動作や姿勢が左右で異なってくる場合がありますが、故障ではありません。
	Q15:呼びかけていないのにロボホンが勝手に起きて「はい」と返事をすることがある	<ul style="list-style-type: none"> ●「ロボホンを起こす言葉」が登録されている場合、下記の内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・周囲が静かな環境で「ロボホンを起こす言葉」を登録しないと、何も呼びかけていないのにロボホンが勝手に起き上がってしまう場合があります。「ロボホンを起こす言葉」をすべて削除してから、静かなところで登録し直してください。

写真や動画をバックアップする

修理の際に、写真や動画のデータが消失する場合があります。パソコンにバックアップしてください。
 ・ロボホンの記憶や電話帳のデータなどは、自動でバックアップできます (P.44「バックアップを設定する」)。

1 microUSBケーブルとロボホンを接続する

2 microUSBケーブルとパソコンを接続する

3 パソコンにデータをコピー

メモ

- ロボホンで撮影した写真や動画は「DCIM」フォルダに保存されています。
- microUSBケーブルに接続しているときは、ロボホンは体を動かしません。

04 ロボホンを知ろう

バックアップを設定する

バックアップの設定を「ON」にすると、毎日1回、次のデータをサーバーに自動でバックアップできます（お買い上げ時は「ON」に設定されています）。

- ・電話帳
- ・リマインダ
- ・顔認識データ
- ・メッセージ
- ・会話記憶
- ・環境ログ（行動履歴）
- ・Wi-Fi、Bluetooth®の接続情報
- ・ロボ情報（呼び方、起こす言葉、プロジェクターの合言葉）

1



設定起動して

おっけー、背中の画面を確認してね



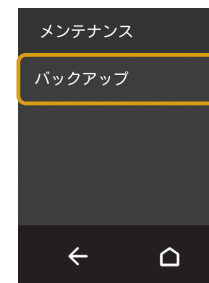
2

メンテナンス をタップ



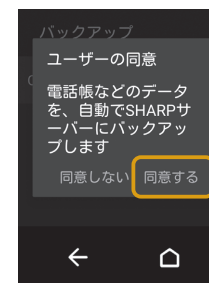
3

バックアップ をタップ



4

OFF ⇒ 同意する をタップ



●バックアップを無効にするときは、ON をタップします（OFF 表示）。

お問い合わせ先

ロボホン修理依頼

修理のご依頼はウェブサイトですべて受け付けています。パソコンやスマートフォンなどで次のURLにアクセスしてマイページにログインし、必要事項を受付フォームに入力してください。

<https://robohon.com/mypage/repair/>

シャープロボホンサポートセンター

修理のご依頼はお電話でも行えます。
お困りのときや、修理のご依頼などがございましたら、次の窓口までご連絡ください。

電話番号 050-5577-7649 受付時間 10:00～17:00（年末年始を除く）

シャープ株式会社

通信システム事業本部 〒739-0192 広島県東広島市八本松飯田2丁目13番1号

2016年7月 第2版

TINSJB177AFZZ
16G 1.0 YM AI®